

こんなことをしています！こんなところががんばっています！
地域おこし協力隊通信

初の町外イベントに挑戦

「ながしまるしえくみかんとお酒」



柑橘類を紹介する渡谷さん

3月1日、出水駅で開催された「おれ鉄沿線つながるマルシェ」に町の地域おこし協力隊・渋谷日和さんと松本弘さんが、長島町の柑橘やお酒を紹介する「ながしまるしえくみかんとお酒」として参加しました。

食とお酒をテーマにした、おれんじ鉄道沿線イベントということで、北薩地域に限らず、鹿児島市や熊本県内から多くの客が来場。町の焼酎や、柑橘の魅力をさまざまな地域のかたに直接届け、PRしました。

渋谷さんは、柑橘ソムリエの知識を役立て今が旬の町産柑橘である不知火やサワーポメロなどの特徴を説明しながら販売。松本さんは、バーテンダーの経験を生かして、みかんと焼酎のオリジナルカクテルを提供しました。

協力隊として今回初めて町外のイベントに出店した二人は「長島研醸やレガール・ワキタなどの複数の町内事業者の協力を経て、イベントに参加することができた。来場者と直接話すことで、商品や町に、より一層の興味を持ってもらえたのではないかと思う。今後も地域おこし協力隊ならではの視点で、長

島ファンを増やしていきたいという、活動していきたい」とイベントを振り返りました。



カクテルを提供する松本さん